

総務厚生常任委員会

現白光園の有効活用を

9月6日に委員会が開催され、老人福祉施設整備支援事業等について説明を受けた。

現在の白光園も有効利用する予定

【跡地利用計画の概要】

◆解体撤去する部分

①昭和55年の開設時に建設された「ぬくもり通り棟」は、解体撤去の予定。

◆利用する部分

②「管理棟」は一部を改造し、デイサービスセンター及び指定居宅介護支援事業所として活用する予定。

③「ふれあい通り」「ほほえみ通り」「給食室」等は一部を改造し、住宅型有料老人ホーム(50人規模)として活用する予定。

④「白光園デイサービスセンター」の建物

住宅型有料老人ホーム

生活支援等のサービスが付いた高齢者向けの居住施設。訪問介護等の介護サービスの利用も可能。

●近隣の同様の施設(長井市)

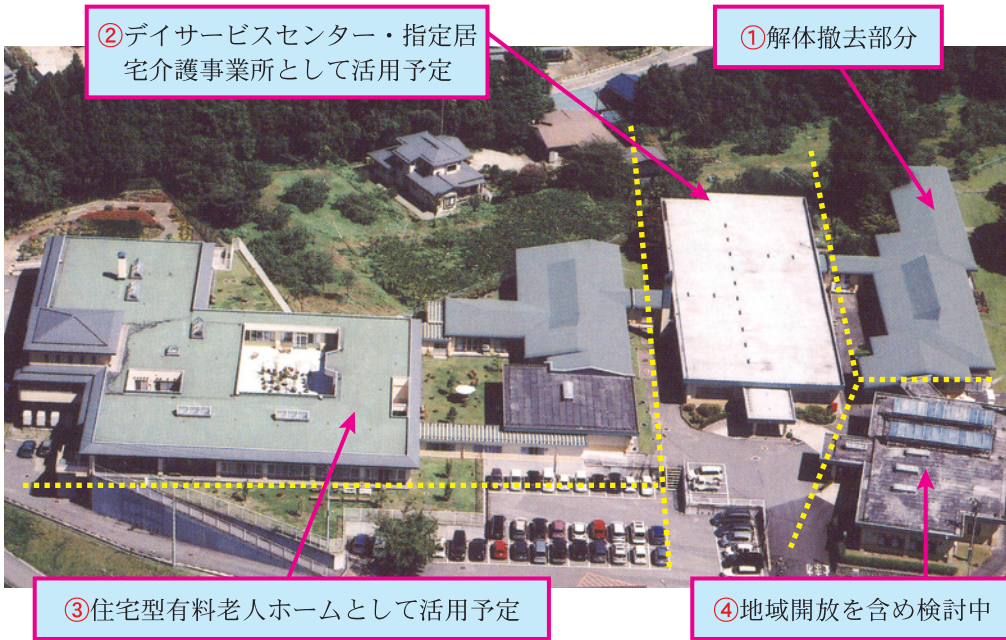
「竹田けあほーむ」「シニアサロン風ぐるま」など

◆工事計画

は、地域開放を含め活用策を検討する。  
解体撤去工事及び一部改造工事は、平成32年度に行う予定。

移転後の現白光園の跡地利用予定

※現時点の予定であり、今後、変更になる場合もあります。



利用しやすい施設へ

今年度も6地区で開催

【開催方法】

各地区コミュニティセンターと共催で開催。

【情報交換の内容】

- ・第6次白鷹町総合計画
- ・小中学校へのエアコン導入
- ・空き家の管理及び活用
- ・道路整備 など

より多くの町民に説明を  
まちづくり座談会の実施状況について説明を受けた。

【参加者数】

地区名	H30	H29	H28	H27
蚕桑	51	45	61	64
鮎貝	59	43	55	57
荒砥	41	43	50	55
十王	33	43	35	31
鷹山	49	52	50	51
東根	60	45	63	64
計	293	271	314	322

各年代別参加者の増加と話しやすい雰囲気を

その他

○荒砥高校をサポートする会の検討状況

○小水力発電導入可能性調査について説明があった。